

# 第9回 西日本インカレ（合同研究会）専用企画シート

必ず「企画シート作成上の注意」をご確認いただき、ご記入をお願いいたします。

| 大学名（フリガナ）         | 学部名（フリガナ）    | 所属ゼミナール名（フリガナ） |
|-------------------|--------------|----------------|
| フリガナ アイチシュクトクダイガク | フリガナ ビジネスガクブ | フリガナ オオツカゼミナール |
| 愛知淑徳大学            | ビジネス学部       | 大塚ゼミナール        |

| チーム名（フリガナ） | 代表者名（フリガナ）   | チーム人数（代表者含む） |
|------------|--------------|--------------|
| フリガナ サマンサ  | フリガナ マツナガコウシ | 4人           |
| サマンサ       | 松永滉志         |              |

## 研究テーマ（発表タイトル）

地域の特産品を使った地域活性化

### 1. 研究概要（目的・狙いなど）

私たちのゼミ活動の一環で地域のまちづくりの活動を行ってきた。そこで今回は私たちの地元である三重県桑名市に着目した。桑名市を選出した理由としては、近年桑名では団地やマンションの建設が一部で進み移住者が増えている。また、地域を盛り上げようとイベントなどの取り組みが多くなされている。地域に変化が生じており、地域を盛り上げていこうとする活力を感じたので桑名市を選出した。私たちの地元がどのような状況におかれているのか地元の人々、市役所の方々にアンケートやヒアリングを中心に調査した。調査の結果、地域の若者と大人の間には愛着の差がある事が判明した。桑名市の長期的な活性化を見込むためには、これからの地域の担い手である若者が自発的に行動を起こすことが重要である。そのためにはまず地域に愛着を感じてもらう必要がある。したがって、桑名名物のハマグリを使い若者が地域に愛着を感じる提案を行うことで今後を見据えた長期的な地域活性化につなげていく。

### 2. 研究テーマの現状分析（歴史的背景、マーケット環境など）

#### 1 桑名市の現状

桑名市は現状として、人口が減少しており、高齢化が進んでいる。近年では北桑名の方でマンションや住宅地の建設が進んでおり、新たに桑名に移り住む人々も増加している。また桑名市では地域のイベントや祭りなど地域をより盛り上げようと行動できる場所が多く存在する。

#### 2 地域住民の愛着

桑名市に住んでいる人々にアンケート調査を行った。実施場所は近鉄桑名駅周辺で有効回答数は60人である。そのアンケートをもとに統計分析をしたところ若者と大人の間で地域に対する愛着の差が見られた。結果として、若者の地域に対する愛着が低いことが判明した。

#### 3 ハマグリ

今回提案で使用したハマグリは桑名の特産品で江戸時代からの長い歴史がある。しかし平成に入り漁獲量が大幅に減少した。近年桑名市ではハマグリ復活を掲げ、県、市、漁港が一体となってハマグリ復活に向けた取り組みをしている。

### 3. 研究テーマの課題

提案後も愛着を持ち続けてもらえるか（持続性があるか）

### 4. 課題解決策（新たなビジネスモデル・理論など）

体験イベントを行うことでエピソード記憶（長期的な記憶）につながる。  
ホームページの作成により効果が広がる。

### 5. 研究・活動内容（アンケート調査、商品開発など）

桑名市役所へ企画提案 8月27日

桑名市役所へ提案すり合わせのため訪問、ハマグリプラザへ協力要請、9月6日

桑名市役所へイベント準備のため訪問 9月21日

イベント当日水辺マルシェへブース出展、ブースの来客者へアンケート実施 9月22.23日

桑名市の住民にアンケート調査 10月31日

### 6. 結果や今後の取り組み

地域住民の愛着をアンケートから統計分析をかけて調査したところ、年代別で地域への愛着に差がある事が判明した。その愛着の差を埋めるために提案した体験イベントは子供たちに長期的にハマグリを認知させる手段として有効なことがアンケート結果から判明した。また桑名市に興味関心を持つという項目に対しても高い値が出た。これらのことから、若者に愛着を持ってもらうためのイベントとして有効であるといえる。今後の取り組みとしては、協力してくださった市役所、団体の方々へイベントの効果測定の結果を提出する。また、桑名市だけでなく、名古屋などの都心で同じようなイベントを行いたいような結果が出るのか検証を行う。

### 7. 参考文献

桑名市公式ホームページ

群馬県前橋市における地域認識と地域への愛着② 大学生定量データの分析

地域活性化における地域ブランドの役割

桑名市物産振興協会

地域活性化の共通課題 関西大学

日本の人口推移 2018/3/7

朝日新聞 DIGITAL 2018/3/7

● パワーポイント内に動画を使用されている場合、動画を使用しているスライドのページをご記入ください。

● 発表時に使用する成果物（例. 商品化した●●、店舗で配布したパンフレット、調査に使用したアンケート）

**【企画シート作成上の注意】 ※「第9回 西日本インカレ（合同研究会）大会参加要項」も合わせてご確認のうえ、企画シートの作成を行ってください。**

- ・本企画シートは審査の対象となり、予選会・本選の前に、審査を行っていただく大学教員・企業の方々に事前にお渡しいたします。
- ・本企画シートは、「日本語」で書かれたものとし、1チーム・1点提出してください。また、翌年3月に公開予定の「大会結果 Web ページ」に掲載されます。
- ・本企画シートの項目に沿って、ご記入をお願いいたします。各項目に文字数制限はありませんが、1～7以外の項目を追加することは「不可」とさせていただきます。
- ・本企画シートは、作成上の注意を含め、4ページ以内に収めてください。事務局から審査員に渡す際は、A4サイズでプリントし、4ページ目までをお渡しします。
- ・大会参加申込み時点から、チーム編成の変更（チームの人数・交代など）は、「不可」とさせていただきます。ただし、チームメンバーの留学等やむを得ない事情でチーム編成に変更が生じる場合は、西日本インカレ事務局にご連絡ください。事務局より手続きについてご連絡をさせていただきます。なお、参加申込書提出時からのチーム名変更は「不可」とさせ

ていただきます。

- ・企画内容は、未発表の（過去に他誌・HPなどに発表されていない）ものに限りませす。ただし、学校内での発表作品は未発表扱いとなります。
- ・商品写真、人物写真、音楽などを掲載・利用する場合、必ず著作権、版権の使用許諾を得てください。日経 BP 社・日経 BP マーケティング社は一切の責任を負いません。
- ・書籍や新聞等の文献から引用した場合は、出典先（使用した文献のタイトル・著者名・発行所名・発行年月など）を明記してください。統計・図表・文書等を引用した場合も同様に明記してください。また、Web サイト上の資料を利用した場合は、URL とアクセスした日付を明記してください。
- ・発表時に使用する成果物がありましたらご記入ください。記入がない成果物は大会当日使用することができません。また記入いただいた内容について、事務局から代表者の方に確認をさせていただく場合がございます。
- ・電話番号や住所などの個人情報は記載しないでください。